

令和5年度

島根大学大学院医学系研究科

看護学専攻（博士前期課程）入学者選抜

試験問題

専門領域問題（看護管理学コース）

専門領域問題（助産学コース）

（60分間）

注意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけません。
- 2 問題紙は表紙を含めて5枚です。
- 3 志望するコースの問題について解答してください。
- 4 問題紙は持ち帰ってください。

## 看護管理学コース

問題 表は、急性期医療を担う一病院の看護師を対象とした調査より、過去6か月間のインシデント・アクシデントの頻度別にその関連要因の平均得点（得点範囲は1～5点）を比較した結果を示したものです。問1と問2に答えなさい。

表 インシデント・アクシデントの頻度別にみた関連要因の平均得点の比較

(この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。)

(表は「中村美香,他;看護職がインシデント・アクシデントを繰り返す要因に関する研究,THE KITAKANTO MEDICAL JOURNAL,66(4),279～288,2016.」より改変して引用)

問1. 表から読み取れることを述べなさい。

問2. この表が示す調査の結果から、インシデント・アクシデントの発生を防ぐために考えられる対策について、あなたの考察を述べなさい。

I. 以下の文章を読み、問1～問7に答えなさい。

A子さん(34歳、保育士)とB夫さん(38歳、会社員)は結婚3年目の夫婦です。2人は妊娠を希望していましたが、なかなか妊娠しないため不妊の検査を受けてみようとお話し合っていました。

Aさんは、月経予定日を過ぎても月経が無かったため、自宅で市販の妊娠検査薬を使用して検査したところ陽性反応があり、産婦人科を受診しました。最終月経日を確認し、経膈超音波検査を行った結果、妊娠7週2日と診断されました。

妊娠25週3日、妊婦健康診査を受診しました。身長は156 cm、体重は59 kg(非妊時体重59.0 kg)、体重は64.5 kg、血圧122/80 mmHg、尿蛋白検査(-)、尿糖検査(+)、浮腫(-)でした。腹部超音波検査を行い、推定胎児体重700 g、胎児心拍数136回/分でした。Hb10.0 g/dL、Ht29%、75 gブドウ糖負荷試験の結果は、空腹時血糖98 mg/dl、1時間後血糖195 mg/dl、2時間後血糖150 mg/dlでした。「仕事中、お腹が張って時々痛くなりますが、少し安静にしているとすぐにおさまります。夫も家事を、よく手伝ってくれるので助かっています。」

妊娠37週5日、妊婦健康診査を受診しました。「最近、お腹がよく張ります」との訴えがあり、胎児の健康状態と腹部の緊満を観察するため、分娩監視装置を装着しました。レオポルド触診法を行い、胎児は頭位第2胎向でした。

Aさんは、39週6日で、出生体重3,000 gの男児を正常分娩で出生しました。出生直後、(1) 児に付着していた羊水をふき取り、(2) インファントラジアントウォーマーの下で観察を行いました。児の体温37.4℃、呼吸数58/分、心拍数151/分、呼吸音異常なし。看護師は観察を終え、(3) 温めておいたベビー服を着衣させ、同様に温めておいた寝具を用いて準備をしたコットに児を寝かせました。(4) コットは壁際や窓辺を避け、空調の排気口からの風が当たらない場所に配置しました。

問1. 不妊症の定義を記述しなさい。

問2. 不妊症の原因について説明しなさい。

問3. 妊娠7週2日の妊婦と胎児の状態を説明した(1)～(5)の文章のうち、正しいものを2つ選びなさい

- (1) 経膈超音波法で胎児心拍動の確認と胎児心拍の聴取ができる
- (2) 胎盤組織が形成され始め、臍帯組織が発達しはじめる
- (3) 約8割の人が空腹時に、吐きけや嘔吐などのつわり症状が出始める
- (4) 脳と脊髄以外のほぼすべての器官が完全に形成される
- (5) この週数から胎芽が胎児とみなされる

問4. 妊娠25週3日の妊婦健康診査時のA子さんをアセスメントしなさい。

問5. 問4のアセスメントからA子さんに必要な援助について記述しなさい。

問6. 妊娠37週5日での胎児心拍モニタリングで得られた(1)～(5)の結果のうち異常所見はどれか。

- (1) 一過性頻脈
- (2) 変動一過性徐脈
- (3) 10分に1回の子宮収縮
- (4) 胎児心拍数細変動
- (5) 胎児心拍数基線が135 bpm

問7. 出生直後に児の体温保持のために行った下線部(1)～(4)の援助は、体熱の喪失経路の「蒸散」、「対流」、「輻射」、「伝導」のどれか。

- (1) 児に付着した羊水をふき取ったこと
- (2) インファントラジアントウォーマーの下で観察を行ったこと
- (3) 温めたベビー服と寝具を用いたこと
- (4) 風が当たらない場所にコットを配置したこと

II. 以下について説明しなさい。

1) プレコンセプションケア(Preconception care)の目的と具体的なケア

2) 加齢による妊孕性(妊娠能力)の変化